



第 4 回	テーマ：糖尿病 1 糖尿病の病因・病態・診断について解説する。
第 5 回	テーマ：糖尿病 2 糖尿病の治療・糖尿病性腎症等の合併症について解説する。
第 6 回	テーマ：代謝性疾患 高尿酸血症、ビタミン欠乏症、先天性代謝異常症の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 7 回	テーマ：内分泌疾患 甲状腺疾患等、内分泌疾患の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 8 回	テーマ：骨疾患 骨粗鬆症、くる病、骨軟化症等の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 9 回	テーマ：血液疾患 貧血、白血病、凝固異常の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 10 回	テーマ：免疫・アレルギー疾患 食物アレルギーやアナフィラキシーショック、自己免疫疾患の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 11 回	テーマ：感染症 1 種々の感染症の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 12 回	テーマ：感染症 2 種々の感染症の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 13 回	テーマ：神経疾患 脳卒中、パーキンソン病等の病因・病態・診断・治療について解説する。
第 14 回	テーマ：高齢者の疾患 認知症、フレイル等の高齢者疾患について解説する。
第 15 回	テーマ：妊産婦の疾患・小児の疾患 妊産婦の貧血、糖尿病、高血圧等、および小児の肥満、糖尿病等について解説する。
テキスト	「栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち 第 3 版」 田中明、藤岡由夫 編 （羊土社） 「糖尿病治療ガイド」 日本糖尿病学会 編・著 （文光堂） 毎回、スライド内容をプリントして配付する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書： 「臨床医学 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」 羽生大記、河手久弥 編 （南江堂） 「なるほどなっとく！病理学 plus」 小林正伸 著 （南山堂）
課題に対するフィードバックの方法	毎回の授業終了時に実施する小テストは、採点の上、次回の授業時に返却し、解答例を提示して解説する。
学生へのメッセージ・コメント	疾病診断治療学Ⅱは、これまで学んできた解剖生理学、生化学、病理学、疾病診断治療学Ⅰを基に、管理栄養士として必要な臨床医学の知識を学ぶものである。したがって、これらの科目を理解しておくことが必要である。 以下の姿勢を持って、自ら学びを深めていただきたい。 1. 授業で配布されたプリント資料に、大事な内容をメモし、ノートとして利用する。 2. 教科書やプリント資料からサブノートを作る。

2025 年度 授業コード：23109800

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>3. 疑問点を図書館やインターネットで調べる。</li><li>4. 関連する国家試験問題を解いて知識を定着させる。</li></ul> |
|--|--|

